

## 肝属川河口付近の水質事故について

○肝属川の第一有明橋（東串良町柏原地区付近）で油膜が確認されました（別添図参照）

○肝属川支川塩入川左岸 唐仁第四樋管（東串良町新川西地内）から河川に油膜が流入している状況を確認。農地の貯油槽の油が漏れて水路に流入した模様。

○肝属川水質汚濁防止連絡協議会の構成機関（東串良町、肝付町、大隅地域振興局等）には、事務局から連絡済み。

○対策として、唐仁第四樋管の水路側と塩入川に国土交通省がオイルフェンスを設置し、第一有明橋に東串良町が吸着マットを設置しました。

○現時点で魚のへい死等の被害情報はありません。

1. 発見日時 : 令和4年9月20日(火) 7時00分頃
2. 発生場所 : 肝属川支川塩入川（鹿児島県管理区間）左岸 唐仁第四樋管
3. 発生原因 : 農地の貯油槽からの油が漏れて水路に流入

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

副所長（河川・砂防） しもむら しんいちろう 下村 慎一郎（内線204）

河川管理課長 たはら ひでき 田原 秀樹（内線331）

電話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

# 令和4年9月20日 塩入川の油流出箇所位置図

別添図

- ①オイルフェンス 唐仁第4樋管の水路に設置
- ②オイルフェンス 塩入川柏原橋に設置
- ③吸着マット 油膜発見箇所の第一有明橋に設置

